

# 学校経営プラン

～真に必要な教育活動の実践～

令和6年度 邑楽町立中野小学校

## 目指す学校像

『自己肯定感※』を育む学校 ※R5学校評価課題

- ①授業力と人としての魅力があるプロの教師集団
- ②学びの場・環境の充実
- ③風通しのよい学校

児童が、職員が、保護者・地域が居心地よい学校

- ・服務規律の確保(信頼できる学校・教職員)
- ・働き方改革の推進(ふれあいと授業準備時間の確保)
- ・授業改善(児童が学びたくなる授業、校内研修の充実)
- ・認め、褒め、伸ばす
- ・特別支援教育、教育支援の充実
- ・報告、連絡、相談、事後確認の徹底

## 学校教育目標

総括目標 「社会の変化に主体的に対応し、創造性豊かな知性をもつ心身ともに健康な子どもを育成する」

目指す児童の姿

確かな学力の育成

④ **仲間と学ぶ子**  
友達と学び合う。教師や保護者、  
地域の人々と関わりながら学ぶ。  
～中野小は一つ！～

豊かな人間性の育成

⑤ **考えて行動する子**  
状況を判断したり、相手の気持ちを  
考えて行動する。  
～あいさつ・返事・ありがとう～

健やかな体の育成

⑥ **のびのびと遊ぶ子**  
遊びを通じて学んだことや身につけた  
力を実生活や社会で生きて働かせる。  
～遊びは学び、遊びで育つ～

自律した学習者の育成★「させる」から「入る」へ

社会に出てからも生かせる三つの資質・能力を育てる

<p>実際の社会や生活で生きて働く</p> <p>【知識・技能】</p> <p>基本を学ぶ 身につける</p>	<p>&lt;構成要素&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体性・計画力</li> <li>・実行力・表現力</li> <li>・働きかけ力</li> <li>・問いを立てる力</li> <li>・多様性・相互性</li> <li>・公平性</li> <li>・連携性・責任性</li> </ul>	<p>◎「基礎基本的な学力」と「基本的生活習慣」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○基礎基本の内容の定着                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・テストやドリル学習「寺子屋ランド」の実施</li> </ul> </li> <li>○主体的・対話的で深い学びを実現する授業実践(1人1授業等相互参観授業の充実)</li> <li>○めあて、対話、まとめ、振り返りを位置づけた「中野小学習スタイル」による学習の定着</li> <li>○生活行動目標「自ら あいさつ・返事・ありがとう」の定着</li> <li>○「よい子のきまり」に基づく指導の充実</li> <li>○「いじめ防止基本方針」によるいじめの未然防止と早期発見・早期対応</li> <li>○生徒指導4つの視点(参考：生徒指導提要)</li> <li>○Q Uを活用した学級経営の充実</li> <li>○望ましい生活習慣の定着(家庭と連携)                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・「早寝、早起き、朝ご飯」の推進</li> <li>・養護教諭や栄養教諭と連携した健康教育の充実</li> <li>○交通事故・食物アレルギー事故の防止</li> <li>○感染症や熱中症予防の正しい知識習得</li> <li>○教科体育の充実、知識・技能の習得</li> </ul> </li> </ul>
<p>未知の状況にも対応できる</p> <p>【思考力、判断力、表現力】</p> <p>考え・表現する</p>	<p>&lt;構成要素&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発信力・傾聴力</li> <li>・実行力</li> <li>・状況把握力</li> <li>・ストレスコントロール力</li> <li>・規律性・柔軟性</li> <li>・批判的に思考し判断する力</li> <li>・未来像を予測して計画を立てる力</li> <li>・多面的総合的に考える力</li> <li>・コミュニケーションを行う力</li> </ul>	<p>◎「思考力」と「判断力」と「表現力」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○児童に身に付けさせたい資質・能力を明確にした単元の課題設定</li> <li>○各教科の「見方・考え方」を意識し、対話を深める授業づくり(必要感のある課題設定、意図的指名・板書・問い返し)</li> <li>○ねらいを基に視点を明確にした話し合い</li> <li>○生活科・総合的な学習の時間を中核としたカリキュラムマネジメント</li> <li>○ICTの効果的活用 思考ツールの活用 協働的な学び個別最適な学び</li> <li>○児童が成長を自覚し、自己改善を図る「キャリアパスポート」の活用</li> <li>○道徳教育との関連を図った道徳授業改善</li> <li>○児童のよさを認めて伸ばす積極的な生徒指導の充実、報告・連絡・相談の徹底</li> <li>○児童主体のいじめ防止活動・子ども会議</li> <li>○ICT機器の効果的活用(3年生以上) 係活動・児童会活動での児童自身によるアンケート調査や啓発動画等作成</li> <li>○人権教育の常時指導の充実</li> <li>○目標を持ち、自ら進んで楽しく運動する児童の育成</li> <li>○危険予知回避能力を育む安全教育の充実                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら判断する避難訓練</li> <li>・不審者対応等、情報共有に基づく家庭や地域と連携した取組</li> </ul> </li> <li>○リスクとハザードの視点による学校施設等の安全点検と安全管理                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊びや運動の場づくりの工夫・挑戦</li> <li>○健康増進のための環境や目標の設定</li> </ul> </li> </ul>
<p>学んだことを人生や社会に生かそうとする</p> <p>【学びに向かう力・人間性】</p> <p>進んで関わる</p>	<p>&lt;構成要素&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題発見力・計画力</li> <li>・責任感・リーダーシップ</li> <li>・優しさ・創造力</li> <li>・仲間の良さを理解する態度</li> <li>・多様性を尊重する態度</li> <li>・社会に貢献する力</li> <li>・他者と協力する態度</li> </ul>	<p>◎「主体性」と「協働する態度」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の教育力を活用した体験的な学習及び探究的な学習・地域等への発信</li> <li>○児童の主体的、意欲的な読書活動の充実</li> <li>○学習意欲とやる気の持続のための家庭学習の定着と体験活動の充実                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校と家庭をつなぐ端末活用(公開・参観、チャレンジ週間、家庭学習の手引きの活用)、ゲストティーチャーの活用</li> <li>・達成感や成就感を味わわせ、自尊感情(自信)をもたせる学校行事・体験活動の工夫</li> <li>・幼保こや異学年交流の充実</li> <li>・特別支援学級との交流・共生</li> <li>・委員会活動・係活動で自己有用感醸成</li> <li>・感謝の意を伝える・受ける行事や常時活動の充実、自ら伝える態度の育成</li> <li>・家庭や地域の人的・物的資源の活用</li> </ul> </li> <li>○自ら運動の場を広げられる環境づくり                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間及び運動量増加への取組</li> <li>・朝行事や縦割り活動での身体活動</li> <li>・体育的行事での記録への挑戦や運動の日常化</li> <li>○自ら熱中症・感染症予防</li> <li>○生涯に渡って運動に親しむ心と体づくり</li> <li>○食育の充実(栄養教諭と連携)</li> </ul> </li> </ul>